

インシデント影響度分類レベル詳細

レベル	内容
患者影響度レベル0	ヒヤリハット（実施する前に気が付いた）
患者影響度レベル1	実施されたが、患者さまへの実害はなかった（何らかの影響を与えた可能性は否定できない）
患者影響度レベル2	処置や治療は行わなかった（患者さま観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性は生じた）
患者影響度レベル3a	簡単な処置や治療を要した（消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など）
患者影響度レベル3b	濃厚な処置や治療を要した（バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者さまの入院、骨折など）
患者影響度レベル4a	永続的な障害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題は伴わない（事故により長期にわたり治療が続く場合で機能障害の可能性はない）
患者影響度レベル4b	永続的な障害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題は伴う（事故による障害が永続的に残った）
患者影響度レベル5	死亡（原疾患の自然経過によるものを除く）